

平成 年 月 日

資料特別利用許可申請書  
(撮影・複写、掲載・公開、展示)

大阪大学大学院文学研究科長 殿

申請者 氏名： (印)

所属・身分：

住所又は所在地：〒

電話：

FAX：

E-mail：

下記のとおり、貴研究科所蔵資料を（撮影・複写、掲載・公開、展示）したいので許可願います。

なお、資料の利用に際しては、裏面の利用（貸付）条件を遵守いたします。

記

1. 資料名及び資料番号

2. 資料利用の目的

3. 資料持出の有無、持出の場合の運搬方法及び保険の有無（保険がある場合、詳細に記述してください。）

4. 資料の利用方法及び箇所（利用方法は具体的に記述してください。）

5. 利用日時・期間・場所（撮影・複写の場合は実行する日時、掲載・公開の場合は掲載公開日時、展示の場合は展示する場所及び期間を記述してください。）

## 利用（貸付）条件

- (1) 資料の撮影・複写、掲載・公開、展示にあたっては、保管責任者と事前に協議し、了承を得ること。
- (2) 資料の掲載、公開にあたっては、当該資料が大阪大学大学院文学研究科所蔵であることを明記すること。
- (3) 資料を掲載した出版物は、1部以上を文学研究科に寄贈すること。
- (4) 利用者は、収蔵資料の取り扱いについては、現状を変更しないよう最大限の注意を払うこと。
- (5) 資料の維持、管理及び返納に関しては、文学研究科長の指示に従うこと。
- (6) 資料の引渡し、維持、修理、返納に要する費用（文学研究科長が利用の性質によりこれらの費用を利用者に負担させることが適当でないと認めた場合を除く。）は、利用者において負担すること。
- (7) 資料は、特別利用に際し申請した目的以外の目的や、指定された場所以外の場所では使用しないこと。また、転貸し、又は担保に供しないこと。
- (8) 資料を借り受けるときは、借受書を提出すること。
- (9) 資料は、利用期間満了の日までに、指定の場所において返納すること。
- (10) 資料は、利用者が貸付条件に違反したとき又は文学研究科長が特に必要と認めたときは、文学研究科長の指示するところに従い、速やかに返納すること。
- (11) 資料を亡失し、又は損傷したときは、直ちに詳細な報告書を文学研究科長に提出し、その指示に従うこと。この場合、その原因が天災、火災又は盗難に係るものであるときは、関係官公署の発行する証明書を当該報告書に添付すること。
- (12) 亡失又は損傷が利用者の責に帰すべき理由によるものであるときは、利用者はその負担において補てんし、若しくは修理し、又はその損害を弁償すること。
- (13) 文学研究科長が必要と認める場合、大阪大学を受取人とする損害保険契約を締結すること。

< < 記 入 例 > >

平成26年 ●月▲▲日

資料特別利用許可申請書  
(撮影・複写、**掲載**・公開、展示)

↑ ※該当するものに○を付けてください。

大阪大学大学院文学研究科長 殿

申請者 氏名： 阪大 太郎 (印)  
所属・身分： ○○大学△△学部・教授  
住所又は所在地： 〒111-2222  
大阪府豊中市待兼山町●番▲号  
電話： 00-999-8888  
FAX： 00-999-8888  
E-mail： handaitarou@00univ.ac.jp

下記のとおり、貴研究科所蔵資料を（撮影・複写、**掲載**・公開、展示）したいので許可願います。

なお、資料の利用に際しては、裏面の利用（貸付）条件を遵守いたします。

記

1. 資料名及び資料番号

例) ・懐徳堂幅

※貸し出しを希望する資料名

2. 資料利用の目的

例) 雑誌「◎◎」の書評ページに、懐徳堂の紹介記事とともに掲載。

出版予定日 平成26年▲月▲日

予定定価 ●●円

※決定している事柄はできるだけ詳細に記入してください。

3. 資料持出の有無、持出の場合の運搬方法及び保険の有無 (保険がある場合、詳細に記述してください。)

例) なし

例2) 申請者の自家用車を使用し○○まで運搬。保険無し。

4. 資料の利用方法及び箇所 (利用方法は具体的に記述してください。)

例) 当該資料の画像データを撮影の上、紙面に掲載。

例2) 上記1. および2. のとおり

5. 利用日時・期間・場所 (撮影・複写の場合は実行する日時、掲載・公開の場合は掲載公開日時、展示の場合は展示する場所及び期間を記述してください。)

撮影予定日 平成26年●月●日

撮影場所 □□撮影スタジオ(○○市▽▽町)

撮影方法 申請者所有のデジカメで撮影

